

【代表者・所属研究機関控】

2 版

様 式 A - 5 2 (別紙)「学術図書」

6 . 刊行の内容

Grid of circles for content input.

7 . 著者・著作権者の全員の氏名

(著者と著作権者が異なる場合は、著者と著作権者の区別をつけて記入してください。)

Text box for author names: A, B, C, D

(著者・著作権者 計) 4 名

8 . 編者全員の氏名

Text box for editor names: a, b, c, d, e, f

(編者 計) 6 名

9 . 令和3年度実施内容 刊行のみ(紙媒体を含む)

10 . 刊行経費等

ページ数 500 ページ

Sample 出版株式会社

出版社等名

<紙媒体を含む場合>

Table with 10 columns: 発行部数, (市販用), 400, 部, その他, 10, 部, 計(C), 410, 部. Rows include direct publishing costs and original prices.

<電子媒体のみの場合>

Table with 5 columns: 直接出版費(税込)(A), 円, 刊行補助限度額(E), 直接出版費(A) - {定価(D) x 0.7 x 0.5 x (発行部数(C) x 0.6)}, 円

11 . 出版社等への原稿渡し日 令和3年5月1日 12 . 発行予定年月日 令和4年2月28日

1 3 . 翻訳・校閲経費等

翻訳対象和文 図書・論文名								
和文400字詰 原稿用紙換算枚数		枚	翻訳後の原稿予定枚数 (200ワード詰)		枚	校閲原稿予定枚数 (200ワード詰)		枚
翻訳経費		円	校閲経費		円	計(B)		円

1 4 . 翻訳・校閲期間開始日 _____

1 5 . 翻訳・校閲期間完了日 _____

1 6 . 翻訳者

--

1 7 . 校閲者

--

刊行物の名称又は項目 7 . ~ ~~1~~^{1 7}8 . の内容において、応募時から変更があった場合には以下の欄に理由を記入

刊行物の名称は当初から「〇〇の研究」とする予定だったが、電子申請システムに入力できない文字だったので「〇△の研究」と置き換えて入力していたため。

計画調書提出時は、直接出版費を〇〇〇円と予定していたが、△△△の事情が生じたことにより新たに直接出版費を見積もったところ、当初予定していた額に変更（〇〇円の増又は減）が生じたため。

様式 A - 5 2

個人管理イメージ

令和3(2021)年度科学研究費助成事業(科学研究費補助金)(研究成果公開促進費)交付申請書

令和3年 4月xx日

独立行政法人日本学術振興会理事長 殿

所属研究 機関/ 応募団体	所在地				
	名称				
	機関の長				
	経費管理 担当者				
代表者	部局				
	職	職名			
	氏名	〇〇 〇〇			
	自宅住所	〒0000000 東京都 区 1-1 ビル5階			
	連絡先	電話番号	0425847396	メールアドレス	xxx@xxx.ne.jp

次のとおり補助事業を実施したいので、科学研究費助成事業(科学研究費補助金)(研究成果公開促進費)の交付を申請します。なお、交付された補助金は、補助条件に従い適正に使用します。

1. 研究成果公開
促進費目名 学術図書

2. 課題番号 21HP0000

3. 補助事業名 〇〇の研究

4. 補助金額
(交付予定額) 900,000 円

5. 補助事業の目的

--

【代表者控】

1 版

様 式 A - 5 2 (別紙) 「学術図書」

6 . 刊行の内容

[Empty box for publication content]

7 . 著者・著作権者の全員の氏名

(著者と著作権者が異なる場合は、著者と著作権者の区別をつけて記入してください。)

[Empty box for author names]

(著者・著作権者 計) 1 名

8 . 編者全員の氏名

[Empty box for editor names]

(編者 計) 0 名

9 . 令和3年度実施内容 刊行のみ(紙媒体を含む)

10 . 刊行経費等

ページ数 208 ページ

〇〇書店

出版社等名 _____

<紙媒体を含む場合>

発行部数	(市販用)	770	部	その他	30	部	計(C)	800	部
直接出版費 (税込)(A)	1,851,828	円	定価(税込)(D)	3,520	円	卸売価格(税込)	2,393	円	
1部当たりの原価 (A)/(C)	2,314	円	刊行補助限度額(E) 直接出版費(A) - {定価(D) × 0.7 × 0.5 × (発行部数(C) × 0.6)}				1,260,468	円	

<電子媒体のみの場合>

直接出版費 (税込)(A)		円	刊行補助限度額(E) 直接出版費(A) - {定価(D) × 0.7 × 0.5 × (発行部数(C) × 0.6)}					円
------------------	--	---	--	--	--	--	--	---

11 . 出版社等への原稿渡し日 令和3年6月30日 12 . 発行予定年月日 令和4年1月31日

1 3 . 翻訳・校閲経費等

翻訳対象和文 図書・論文名								
和文400字詰 原稿用紙換算枚数		枚	翻訳後の原稿予定枚数 (2007-ト詰)		枚	校閲原稿予定枚数 (2007-ト詰)		枚
翻訳経費		円	校閲経費		円	計(B)		円

1 4 . 翻訳・校閲期間開始日 _____ 1 5 . 翻訳・校閲期間完了日 _____

1 6 . 翻訳者

--

1 7 . 校閲者

--

刊行物の名称又は項目 7 . ~ ~~1~~^{1 7}8 . の内容において、応募時から変更があった場合には以下の欄に理由を記入

刊行物の名称は当初から「〇〇の研究」とする予定だったが、電子申請システムに入力できない文字だったので「〇△の研究」と置き換えて入力していたため。

計画調書提出時は、直接出版費を〇〇〇円と予定していたが、△△△の事情が生じたことにより新たに直接出版費を見積もったところ、当初予定していた額に変更（〇〇円の増又は減）が生じたため。